



2面 感染拡大防止に引き続きご協力を  
目次 3面 消防団員募集、県のホームページが新しくなりましたほか  
4面 吹き竹、県からのお知らせ ほか  
編集・発行 栃木県広報課 令和3(2021)年2月14日発行  
〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20  
☎028-623-2192 FAX 028-623-2160  
校了日以降の補定等は、県ホームページに掲載します  
毎月第1日曜発行(次回は3/7発行)

# デジタル化で 人と人がつながる 豊かな社会へ

現代の私たちの暮らしの中でデジタル化が進んでおり、このコロナ禍においては非接触や3密回避が求められ、Web会議やテレワーク等も普及してきました。便利で私たちの生活の質を向上させるだけでなく、社会課題の解決にもつながるデジタル。上手に活用してより良い暮らしにしてみませんか。

## 身近にあるデジタル化

単純なものから複雑なものまで、私たちはさまざまなデジタルの恩恵を受けています。



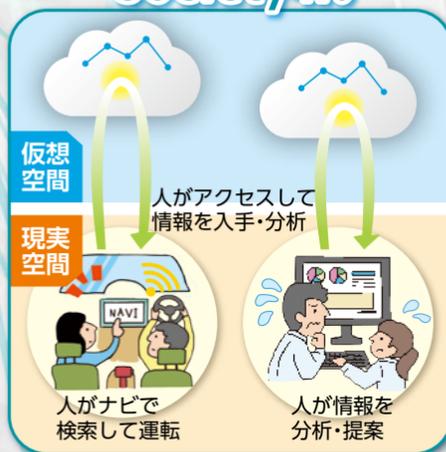
## これから目指す社会「Society5.0」

Society5.0って？

Society(ソサエティ)=社会。狩猟社会を「1.0」とし、農耕社会、工業社会、情報社会に続く、5段階目の新たな社会のこと。国の第5期科学技術基本計画で我が国が目指すべき未来社会の姿として位置付けられています。



## 今の情報社会とどう違うの？ Society4.0



情報社会(Society4.0)では、人が仮想空間にある情報やデータをインターネットで入手し、分析を行うことで価値が生まれてきました。

▶ 人手で行うため、時間と労力がかかる

これがSociety5.0になると、現実空間のセンサーから仮想空間に集積された膨大な情報(ビッグデータ)を人工知能(AI)が解析します。その結果がロボットなどを通して人に返されることにより、これまで出来なかった新たな価値が生まれます。

▶ AIが自動で解析し、新たな提案をしてくれる 超スマート社会へ

## Society5.0



## デジタル化が進んだ超スマート社会はこうなる

AI搭載冷蔵庫 レシピの提案や在庫状況を教えてくれる  
ドローン宅配 スマートフォンとの連携で今いる場所に届けてくれる  
スマートウォッチ 血圧や体温等を自動測定。受診を促してくれる  
遠隔診療 通院の手間や病院の待ち時間も節約できる

デジタル化が進むと経済発展と社会課題の解決の両立ができるとともに、人は単純作業から解放され、より人と人とのつながりや交流が進んだ豊かな社会が期待されます。

## 超スマート社会に向けた県の取組

### …〈デジタル県庁〉…

便利で質の高いサービスを提供するため、各種行政サービスのデジタル化を図っています。

● 県への申請のオンライン化

⇒ 窓口へ行かずに手続きできる

● 県ホームページに豊富な情報を掲載するとともに自動応答機能を導入

⇒ 知りたいことをいつでも調べて解決できる

● 県庁の業務におけるデジタル技術活用の推進

⇒ 職員が効率的に働けるため、手続きの迅速化やよりきめ細かなサービスを受けられる

### …〈とちぎデジタル戦略〉…

県や市町、県民、企業等、多くの人々が協働して県内のデジタル化を進める指針となる「とちぎデジタル戦略」の策定に取り組んでいます(令和3年3月末策定予定)。

### …〈栃木県IoT推進ラボ〉…

産学官金の多様な機関が連携して、IoT等の活用・提供、革新的な製品・サービスの創出を促進しています。

モノがインターネットにつながり、情報のやり取りをすること。(例)ポットを使用すると遠方の家族に連絡が入る見守り家電

### 一例をご紹介します!

#### 「那須烏山市での取組」

コミュニケーションロボットを活用し、来庁者を適切な窓口へ誘導(今年度、実証実験を実施)



### …〈企業と協力した実証実験〉…

デジタル化の促進が期待される企業の取組に対し、実験の場を提供するなどの協力をしています。

### 一例をご紹介します!

#### 「県立県央産業技術専門学校 × (株)NTTドコモ栃木支店」

熟練者の高齢化を見据えた技能伝承を図るため、スマートグラスを活用して先生から学生へリアルタイムで作業の遠隔指導

